



夏のおはなし会

7月26日、市図書館で「夏のおはなし会」が開催され、親子13人が参加しました。

おはなし会どぐりによる、絵本やビッグブックの読み聞かせ、手あそび、紙芝居など夏にちなんだプログラムを楽しみました。

最後に、折り紙で作った夏のお花のプログラム入りフレームやひまわりの風車をもらった子どもたちは、みんなうれしそうに手に取り、早速風車を回して楽しんでいました。



市少年の主張大会 明日へきらめく言葉のチカラ

7年度市少年の主張大会は7月26日、市文化センターで開かれ、各学校から選ばれた13人が登壇し、真っすぐな言葉で堂々と発表しました。

小学生の部では、「地球を代弁して」を発表した富塚光咲子さん（船引小6年）、中学生の部では「私が俺になるまで」を発表した先崎星愛さん（滝根中3年）が、それぞれ最優秀賞に輝きました。



大成ロテックが開所式を実施

7月18日、市と令和5年に立地協定を締結した大成ロテック（株）が田村市東部産業団地に建設した、国内の民間企業では初となる次世代舗装実験施設の開所式が行われました。

この施設は1周909mの舗装テストコースを5台の自動運転車両を昼夜問わず走行させ、舗装耐久実験を行います。

開所式では、市長が「地域に開かれた研究施設として地域の活性化につながることを期待する」とあいさつしました。



第16回都路町行政区対抗家庭バレーボール大会

7月6日、古道体育館で、都路町スポーツ振興会主催の第16回都路町行政区対抗家庭バレーボール大会が開催されました。町内行政区から10チームが参加し熱戦が繰り広げられました。

- ① 6区A（第6行政区）
- ② あんちゃんとうれいな仲間達3区（第3行政区）
- ③ 9区（第9行政区）
- 10区A（第10行政区）



市通園・通学のあり方に関する検討委員会

6月26日、市役所で第1回市通園・通学のあり方に関する検討委員会が開催されました。

この会議では、子どもたちの通園・通学方法や安全確保等のあり方について、市内学校の関係者が改善および充実に向けた検討を行いました。

市への提言書を取りまとめるために、同会議を本年度中に複数回開催し、市内の子どもたちにとってより良い通園・通学のあり方について議論を深めます。



第39回ふるさと常葉会総会

6月22日、第39回ふるさと常葉会総会が東京都のアートホテル日暮里ラングウッドで開かれ、会員や来賓、市関係者など約50人が出席しました。

総会では、本年度の事業計画・予算などが承認され、終了後の懇親会では、カラオケ大会、ふるさと産品が当たる抽選会や参加者全員による「常葉盆踊り」などが行われました。久しぶりに顔を合わせた会員は楽しいひと時を過ごしました。



テノール歌手秋川雅史さんに市昆虫サポーターを委嘱

7月30日、大阪・関西万博福島復興展示（5月20日～24日）に、ムシムシランドが出展するミニカブトムシドームへ訪れたテノール歌手の秋川雅史さんを「田村市昆虫サポーター」に委嘱しました。

今後は、市のイベントへの参加や、昆虫に関する情報の発信など、さまざまな場面でご協力いただく予定です。



全国・東北中体連大会に本市生徒が出場

東北中体連大会に福島県代表として選出された船引中学校の女子バスケットボール部、陸上部3年三輪奈槻さん、2年渡邊莉央さんが、7月28日市役所を訪問しました。

バスケットボール競技の東北大会は8月2日、3日に秋田県で開催され、惜しくも予選リーグ敗退でした。陸上競技の東北大会は8月5日～7日に福島市で開催され、三輪さんが第3位、渡邊さんが第5位に入賞し、三輪さんは8月17日～20日に沖縄県で開催された全国大会に出場し、第4位に入賞しました。



公民館事業「せせらぎスクール水生生物観察」

7月27日、福島県環境創造センター、国立環境研究所福島地域協働研究拠点の職員を講師に、水生生物観察を開催し、市内の親子11組が参加しました。

参加者は大滝根川に入り、川幅や水深、川の流れの速さを調査したり、川の生き物に触れ、採集した虫を観察しました。普段なかなかできない体験を親子で夢中になって学びました。



「社会を明るくする運動」街頭キャンペーン

7月15日、市と田村地区保護司会田村市支部（渡辺新一支部長）は、リオン・ドール船引店駐車場で「社会を明るくする運動」に係る街頭キャンペーンを実施しました。

副市長をはじめ、田村警察署長や更生保護女性会など約40人が、ポケットティッシュやボールペンを配布しながら、犯罪や非行のない明るい地域づくりを目指して呼びかけを行いました。今後も、さまざまな行事を通し、安全で安心な明るい社会の実現に向け、理解と協力を訴えます。



MEET@たむら ～手のひらから始まる、恋のご縁。～

7月12日、ダイニング月・天で、さまざまな出会いを創出する交流イベント「MEET@たむら」を開催し、14人が参加しました。

手相鑑定士の高橋英樹先生を講師に迎え、結婚への前向きな考えなどをお話いただき、その後、交流を図りました。また、結婚世話やき人へ相談をされる方もいらっしゃいました。

市は、これからも婚活支援を行います。お気軽にお問い合わせください。問企画調整課 ☎61-7615



市食生活改善推進員育成研修

7月10日、市食生活改善推進員育成研修が船引保健センターで開催され、14人の推進員が参加しました。

講師に、たむら市民病院の管理栄養士橋本絹子さんをお招きし、「たむら市民病院監修生活習慣病予防のための栄養バランス・減塩レシピ」と題して、講話と調理実習を行いました。

参加者は病院で提供されている栄養バランスのとれた減塩食を調理し、1食2g以下に抑えた味つけ、栄養バランスを考えたごはんや野菜の量などを実際に食べて学びました。